オンライン授業
受講マニュアル(Ver.1）

日本大学国際関係学部・短期大学部（三島校舎）
オンライン授業実施委員会
作成日時　2020.5.1

※Web画面はそれぞれの環境により異なる場合があります。
※学部内向けに作成しています。外部への無断転載はご遠慮ください。

本マニュアルの目的と到達目標

1. 目的

（1）国際関係学部・短期大学部が行うオンライン授業を受ける準備をする

（2）履修した授業のオンライン授業が受講できるようにする

2. 具体的な利用目標

（1）オンライン授業の基本と利用マナーを理解する。

（2）日大のアカウント（メールアドレス）が利用できる。

（3）Google Classroom とは何かを理解する。

（4）Google Chrome をPCにインストールする。

（5）Google Classroom で授業クラスに参加する。

（6）Google Classroom で各授業に参加する。

（7）その他の注意事項を理解する。

*Google Classroomでは「教師」「生徒」という表記がされる。

*本マニュアルは、学生が各授業で開設するGoogle Classroomに参加することを目的に作成しています。各授業でどのようなオンライン授業を行うかは、指導教員の指示に従ってください。

1. オンライン授業の基本と利用マナー

（1）オンライン授業の基本

①オンライン授業は、パソコン（カメラ・マイク付属）を利用して、ネットに接続して行うことを原則とします。所有していない学生は、大学の支援制度等を活用して、できる限り受講の整備をしてください。

②スマートフォンやタブレット（タブレット型PCは除く）でも学べますが、一部機能制限や効率が悪くなることが予想されるため、推奨は出来ません。

③オンライン授業は、指定された時間割にそって行われます。ただし、事前・事後学習及び各自の課題によっては、時間割以外で学習することもあります。指導教員の指示に従ってください。

④原則として、毎回の授業で出欠確認や課題が出されます。必ず出席して取り組んでください。

⑤通常の対面授業でも、科目の特性及び指導教員の指導法で授業スタイルは異なります。オンライン授業では、基本として「Google Classroom」を利用して行いますが、授業内での学習法は指導教員の指示に従ってください。

（2）オンライン授業の利用マナー

・オンライン授業で提供される授業プリントや資料等は、著作権があります。許可なく、複製・配布したり、インターネット上で公開することは出来ません。SNSなどでの引用やツイートも認められません。

・情報管理の観点から、本学部の規則に反する行為があった場合は、履修を認めないことや罰則規定もありますので、十分注意してください。

2. 日大のアカウント（メールアドレス）の利用方法

・オンライン授業は、大学から配布されたメールアドレスとパスワードを利用して、各種サービスにログインして行います。新入生は、大学から配布された資料に基づいて、Gmailにログインできるようにしてください。

・上級生はすでに「自主創造の基礎」で取得済みですが、わからなくなった人は、1年生も含めて至急教務課に問い合わせてください。

・履修手続や教務からの案内を確認する「ユニバーサルパスポート」のIDとパスワードとは異なります。それぞれの取扱に注意してください。

・日大のアカウント(メールアドレス）により、Office365（MicrosoftのWord、Excel、Powerpoint等）も在学中に利用できます。

・Gmailにログインすることで、Googleの各種サービス（Google drive、Document、Classroomほか）など様々なサービスが利用できます。

日大のアカウント（メール）の利用法

①国際関係学部のウェブサイト（ https://www.ir.nihon-u.ac.jp/）にアクセスします

②画面右上の「Nu-AppsG」をクリックします。

③「ログイン」をクリックします。

④配布されたメールアドレス（@の前の部分）とパスワードを入力して，ログインしてください

※直接「http://mail.g.nihon-u.ac.jp」にアクセスしても上記画面になります

④自分のメールアカウントにログインできます。

3. Google Classroom とは？

・Google社が提供する『学習管理システム』である。

→ Learning Management System（LMS）

・授業における教師の学習指導と生徒の学習支援をオンライン上で可能とし、相互のコミュニケーションの活性化を支援する。

・Google社が提供するその他のオンラインサービスと連携することで、様々な指導や学習の効果が期待出来る。

・Gmailアカウント(無料）を取得すれば、誰でも使える。ただし、無料のアカウントは一部機能や利用者数等の制限が多くある。

・本学部は、Google社と「G Suite for Education」契約をしているので、日大のアカウントでログインすれば、様々なサービスが利用出来、使い勝手はさら向上する。(詳細はGoogleサイトで確認）

▼Google Classroom の基本機能

(機能の概要)
オンライン上に教員が、それぞれの授業の模擬クラスを作成し、履修者を登録し、様々な情報提供やコミュニケーションがオンラインで可能となる。機能随時アップデートされるが、主な機能は、以下6点である。

①生徒への告知(掲示板機能やメール一斉・個別配信)

②各種資料の配付(ドキュメント、動画他各種ファイル)

③生徒への課題の提示(質問、レポート課題等)

④ミニテストの実施(③の機能の応用や一部外部アプリ利用)

⑤生徒の課題の取り組み状況と採点・成績を確認

⑥その他のGoogleサービスと連携することで生徒の様々な学習活動の場を作ることが出来る。

▼学生がGoogle Classroomを利用する環境

1. 学生がGoogleアカウントを保有し、ログインできる。

オンライン授業では、必ず日本大学のアカウントを利用すること。

2. 学生は原則としてパソコンを利用し、受講中は Wi-Fi等のオンライン接続が出来ること。

（資料の閲覧や簡単な処理はスマホでも出来るが、制限あり）

3. Microsoft Word や Excel のようなパッケージソフトではない。全てオンライン上でのサービスとなるため、オンラインで利用する環境が必須である。（オフラインでは利用できない）

4. Google Classroomは、ウェブブラウザ上で使用し、各機能と相性が良い「 Google Chrome」の利用を原則とする。Microsoftの「IE」「Edge」上でも利用できるが、トラブルも多い。

▼Google Chromeとは

Google が開発した Web ブラウザ

- Google Classroom との相性が良い
- Google が提供するその他のサービスとも連携でき、相性がいい
  - Google Drive : オンラインストレージサービス
  - 日大のメールサービス(gmail)

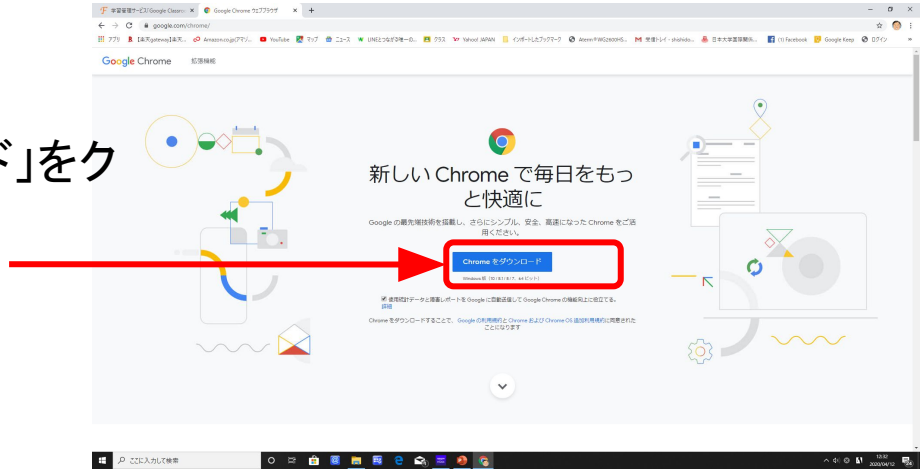
Google Classroom は 他のブラウザでも動作するが、
トラブルが起こりやすい
この他のGoogleのサービスを利用する上でもChromeの利用が望ましい。

▼Google Chrome のインストール（強く推奨）

(1) 利用中のウェブブラウザで下記のURLを入力する。検索してもOK。

https://www.google.com/chrome/

(2)「Chromeをダウンロード」をクリック！



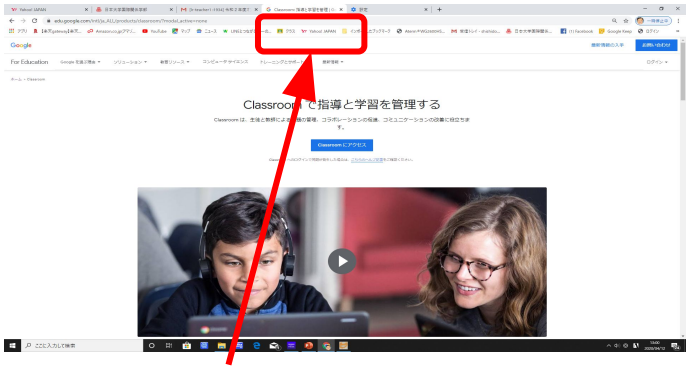
(3) ファイルがダウンロードされるので、指示にしたがってインストールし、利用できるようにする。(Google Classroom利用の既定ブラウザとする)

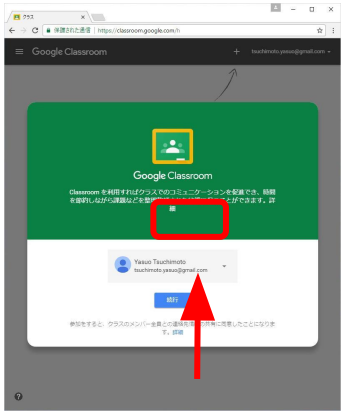
2. Classroom へのログイン方法①

◆Classroomへのログイン方法を2つ紹介する

方法①

直接、http://classroom.google.com に接続する





Classroomに「アクセスをクリック

日大メールアドレスとパスワードを入力

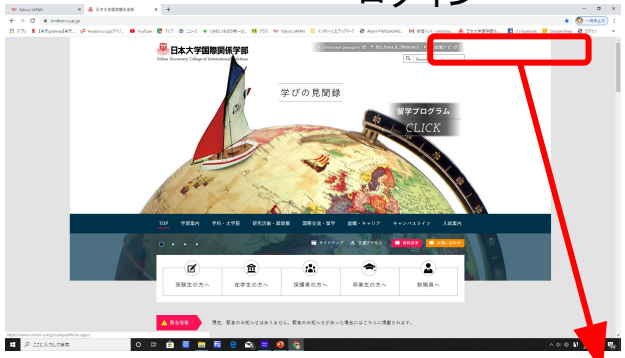
続行をクリック

2. Classroom へのログイン方法②

方法②(P5参照)

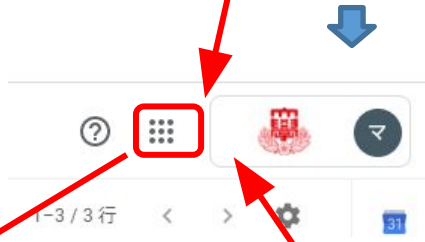
（1）http://mail.g.nihon-u.ac.jpへ
直接アクセスして、メールにログイン
（または）

(2)本学部ウエブサイトからのアクセス
①国際関係学部のWeb右上「Nu-Aapps G」からGメールにログイン



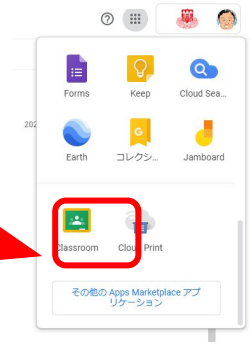
日本大学国際関係学部
Nihon University College of International Relations

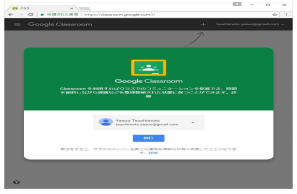
②各自のメールが表示



③メールの右上にある9つのドットマークを押す

④Gアプリメニューが出てくる。Classroomをクリックすると起動。見つからない場合は右のスクロールバーを下に持って行く。一番下にあることが多い。

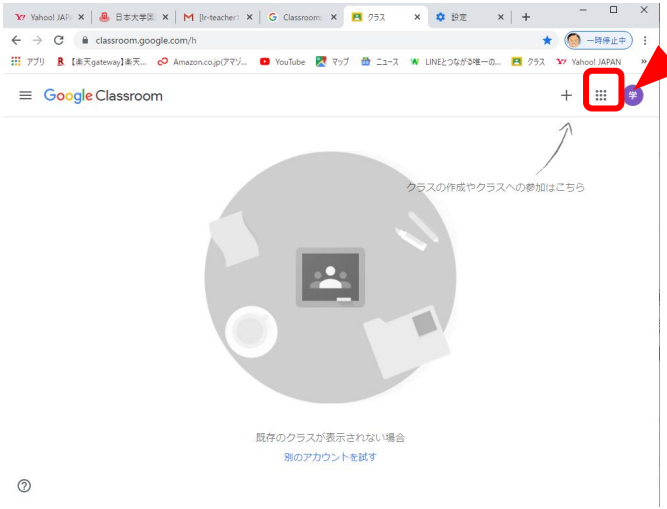




3. Classroomの設定（役割の選択）

最初にログインしたときに役割を求められる。
学生は「私は生徒です」を選ぶこと。

4. クラスへの参加



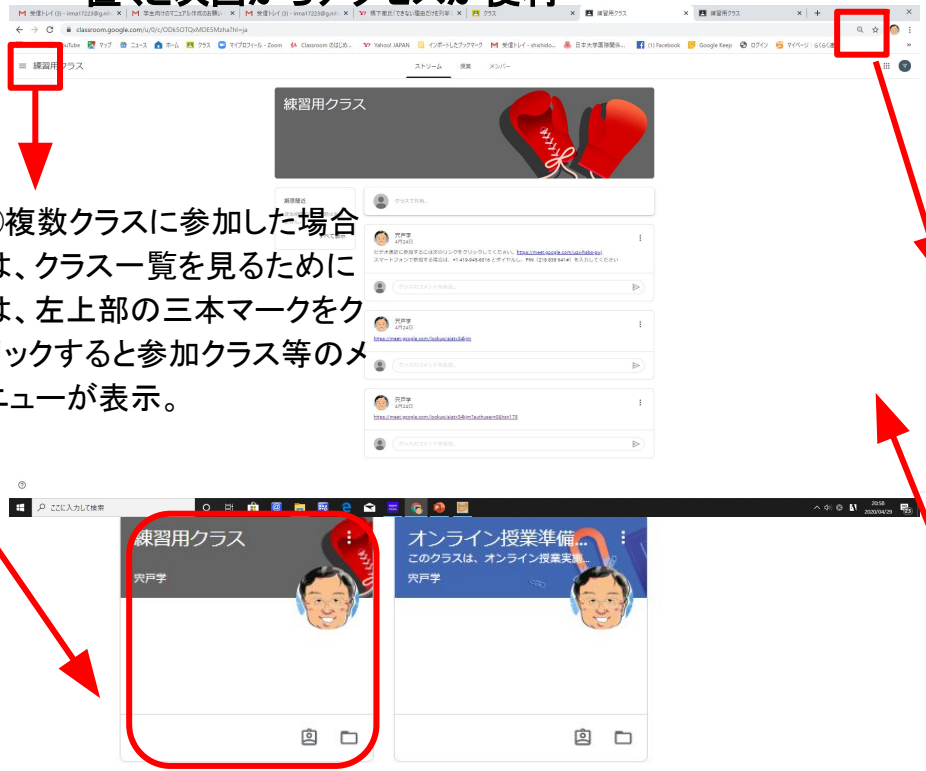
①クラスルーム画面上部の「＋」マークをクリックすると表示されるメニューに「クラスコード」を記入して、参加する。

②各授業のクラスコードは、 ユニパに随時掲載します。

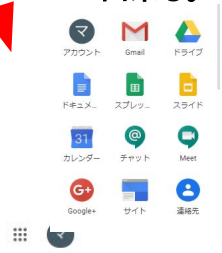
③参加したクラスのClassroomに登録されます。

▼クラスの一覧！

→作成したクラスページをBookmarkするか、メニューバーにおいて置くと次回からアクセスが便利



①複数クラスに参加した場合は、クラス一覧を見るためには、左上部の三本マークをクリックすると参加クラス等のメニューが表示。



④9つの点をクリックすると各種アプリの利用が出来る。

②画面ではこのようにクラス一覧表示、
個別クラス表示が出来る。一覧から該当クラスをクリックすると該当クラス表示になる。

③登録しているクラスの一覧が示される。
該当クラスをクリックすると、そのクラス画面になる

▼各クラス画面の見方(学習課題関連)

①[ストリーム]
授業に関する様々な情報を投稿する

②[授業]
講義に関するメイン情報掲載場所。各回の授業資料や課題などここで配布

③[メンバー]
参加生徒の一覧が表示

[課題情報]
時期に合わせた課題情報やリスト表示

[情報表示エリア]
上部①～③のタブをクリックし切り替えると情報が表示される

（2）利用できるタブはおもに3つ

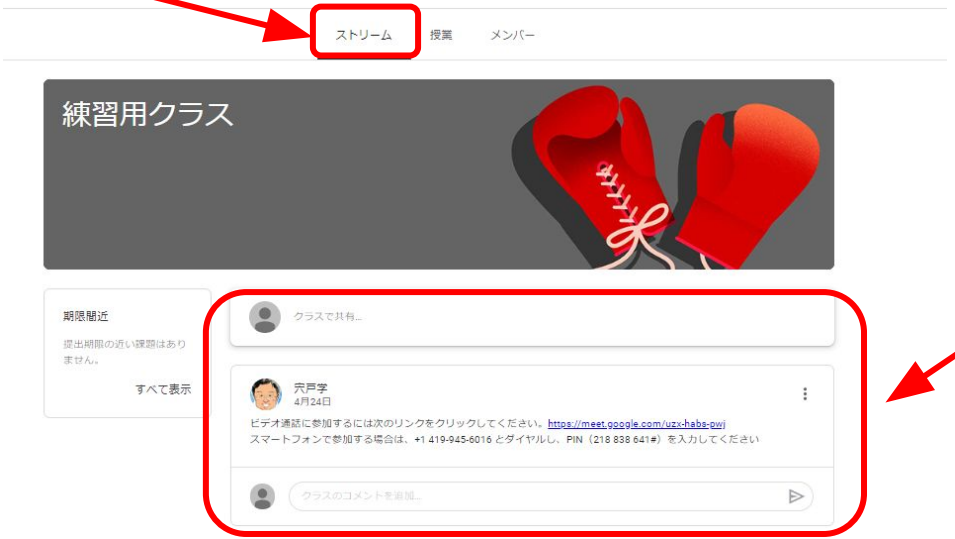
1）ストリーム　掲示板機能

・教員が資料提示や課題を出すとそのお知らせが掲示される。

(日大のメールにも届きますので、チェックしよう)

・履修する学生がコメントや資料などを掲示できる。

（先生の設定により、出来ない場合もある）



投稿されたアクション
や教員や学生の投稿
が掲示される

(2)利用できるタブはおもに3つ

2)授業　資料の提示や各種課題

・教員が投稿した授業の資料提示や課題が提示される

(ストリームにも概要が掲示されます)

・課題には、「質問」「レポート等課題」「ミニテスト」などがあります。

教員によっては、投稿内容ごとに「トピック」が作ら、わかりやすい

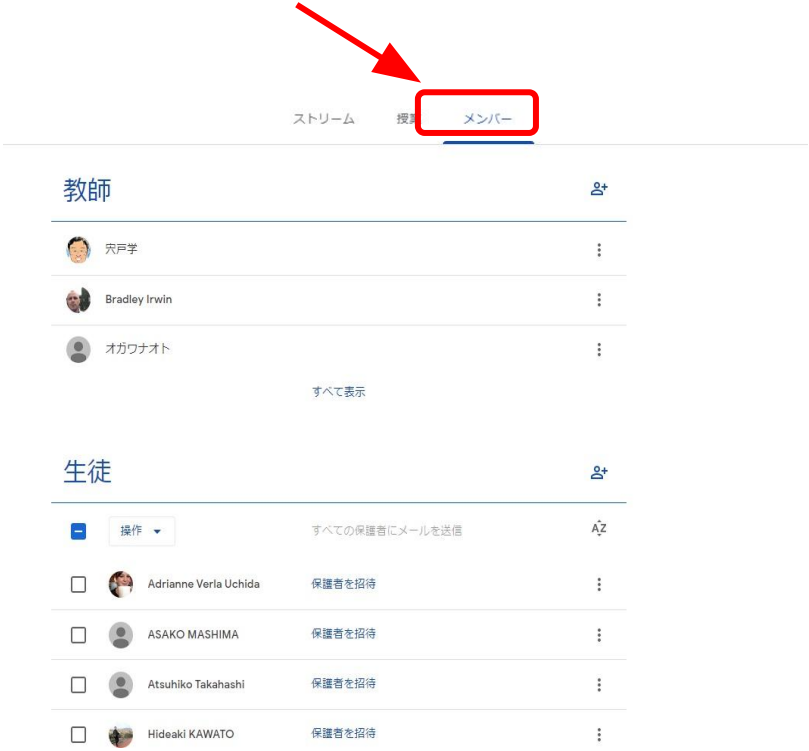
投稿された資料や課題が掲示される

各課題内容と提出法については、授業で確認してください。

（2）利用できるタブはおもに3つ

3）メンバー　履修者の一覧

・各クラスの教員とクラスメートが掲載される。



▼スマホやタブレットでもClassroomは使える

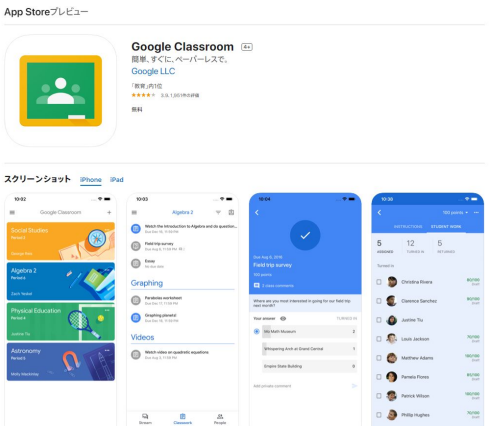
•スマホの場合は「App Store」「Google Play」からアプリをダウンロードする。

•基本的には全ての作業が出来る。

•ただし、レポートの作成等は、入力がやりにくいのでおすすめしない。

•教員も簡単なチェックには使える

•ブラウザはChromeのインストールをしておくこと。
（他のブラウザでトラブルが発生）



▼Google Classroomはオンライン授業の入り口

- Google Classroomはオンライン授業の入り口、模擬的な教室です。何かあれば、そこから情報を入手出来、教員との連絡や履修者間で交流が出来ます。
- 授業の資料や連絡事項、学習活動の履歴が残り、学習成果が見える形で残ります。
- その他のGoogleサービスと連携して、様々な学びに発展します。
- オンライン会議となる「Google Hangouts Meet」との連携で、オンラインで講義の聴講や履修者間でディスカッションも出来ます。学部では「Zoom」というオンライン会議システムも利用できます。
- 各授業の進め方は、教員の指示に従ってください。
- 履修前に必ずGoogle　Classroomに登録して、第1回目の授業から参加して、オンライン授業に取り組みましょう。

8. その他参考資料（以下のリンクから参照）

- 日本大学国際関係学部 WEBガイダンス特設ページ
  https://www.ir.nihon-u.ac.jp/guidance/

- Google Classroomガイド
  https://edu.google.com/intl/ja/products/classroom/?modal_active=none

- 生徒向けのトラブルシューティング
  https://support.google.com/edu/classroom/answer/6315899?co=GENIE.Platform%3DDesktop&hl=ja

- Google Classroom利用動画
  https://www.youtube.com/watch?v=Va8T0S5Dt8Y

- Google Hangouts Meet クイックリファレンス
  https://support.google.com/a/users/answer/9300131

- Zoomミーティングに参加する方法
  https://zoomy.info/manuals/sanka/

※総合的なテキストやサイトはあまりないが、WEB上で検索すれば、概ね機能の解説やトラブル対応の方法が見つかる。